

1. 本誌の名称は佐久大学看護研究雑誌とし、原則として年1回刊行する。
2. 本誌は、本学における研究の推進と研究発表の場の提供を目的とする。
3. 投稿原稿は未発表のものに限る。
4. 投稿資格は、本学の教職員および非常勤講師、大学院生とし、学外者との共同研究も可とする。その他、紀要委員会が適当と認めたものとする。
5. 投稿論文の種類、内容、制限頁は以下のとおりである。なお、図表も制限頁内に含む。
 - 1) 総説：ある主題に関連した研究の総括、文献レビューなど (10頁以内)
 - 2) 論説：ある主題に関する理論の構築、展望、提言など (5頁以内)
 - 3) 原著：オリジナルデータに基づいた独創的、または新しい知見が示されている論文 (10頁以内)
 - 4) 研究報告：研究としての意義があり、報告の価値が認められるもの (10頁以内)
 - 5) 資料：看護学研究上有用である資料の提示 (10頁以内)
 - 6) 活動報告：看護教育および臨地実践に関する報告で記録に残す価値があると認められるもの (10頁以内)
 - 7) その他：紀要委員会が適当と認めたもの (10頁以内)
6. 上記1)～5)の論文の採否は、紀要委員会が指名した査読者2名による査読結果に基づき委員会が決定する。
7. 原稿の提出方法は以下のとおりである。
 - 1) 原本1部、複写2部（著者氏名、所属、謝辞を削除したもの）を提出する。
最終原稿提出時に本文、図表、写真を収録したUSBメモリーを添付する。
 - 2) 原稿は下記に郵送するか、直接紀要委員会に提出するものとする。郵送の場合は、封筒の表に「紀要原稿在中」と朱書し、書留便とする。
〒385-0022 長野県佐久市岩村田2384 佐久大学紀要委員会
8. 著者校正は1回とし、大幅な加筆・訂正は認めない。
9. 投稿原稿の執筆要領は以下のとおりである。
 - 1) A4判、横書き、1段組み、1頁40字×40行とする。
 - 2) 本文のフォントは、日本語はMS明朝、サイズは10.5ポイント、英数字はTimes New Roman 12ポイント、半角とし、英文の場合はダブルスペースとする。
 - 3) 和文における本文中の句点は「。」、読点は「、」とする。
 - 4) 原稿の1頁には、和文および英文標題、3～5語の日本語および英語のキーワード、和および英表記の著者名を記載する。
 - 5) 和文要旨は400字程度、原著ならびに研究報告には250語程度の英文要旨を付ける。
 - 6) 原稿構成の章立、項目番号はI、1、1)、(1)の順とする。
 - 7) 図、表および写真には、図1、表1などの番号をふり、原稿の終わりに本文とは別にまとめて記し、本文原稿の右欄外にそれぞれの挿入希望位置を指定する。なお、図、表、写真をカラーでの掲載を希望する場合は、実費を自己負担とする。
 - 8) 別紙に、希望する原稿の種類、別刷必要部数、原稿枚数、図表枚数、各著者の所属（英文表記の所属）、投稿者の連絡先を付記する。

9) 文献の記載方法は下記のとおりである。

(1)文中に文献を引用する場合は、著者名、発行年次を括弧表示にする。著者名が複数の場合、和文では『ら』とし、英文では『et al.』とする。

(2)文献リストの記載は、著者名のアルファベット順に列記する。但し、同著者の文献は、発行年順に記載する。共著者が多数ならば6名まで表記し、7名以降は『他』とする。

(3)文献記載方法

文献に使用する終止符、句読点は半角ピリオド「.」、半角コンマ「,」とする。

①雑誌

著者名(発行年次). 論文の表題. 掲載雑誌名, 号もしくは巻(号), 始頁-終頁.

例1) 竹尾恵子(2008). 政策医療における看護の創造と発展. 日本看護科学会誌, 55(5), 19-23.

例2) Kato, A. & Marcia, A. P. (2004). Study of critical thinking skills in nursing students and nurses in Japan. Nurse Education Today, 24, 286-292.

②書籍

単著の場合: 著者名(発行年次). 書名(版数). 発行地: 出版社名.

例1) 小村三千代(2009). 小児をめぐる看護現象入門. 東京: ライフサポート社.

例2) Polit, D. F. & Beck, C. T. (2008). Nursing research Generating and Assessing Evidence for Nursing Practice (8th ed.). Philadelphia, USA: W, W, Lippincott.

分担執筆の場合: 著者名(発行年次). 章のタイトル, 編者名, 書名(版数), 頁数, 発行地: 出版社名.

例) 征矢野あや子(2009). 転倒予防の自己効力感の評価, 武藤芳照監修, 転落予防らくらく実践ガイド. 70-71, 東京: 学研.

③翻訳書

原著者名(原書の発行年次)/訳者名(翻訳書の発行年次). 翻訳書の書名(版数). 発行地: 出版社名.

例) Davis, A. J., Tschudin, V. & de Raeye, L. (2006)/小西恵美子監訳, 和泉成子, 江藤裕之訳(2008). 看護倫理を教える・学ぶ 倫理教育の視点と方法. 東京: 日本看護協会出版会.

④インターネットの情報

著者(可能であれば), 文章タイトル, 入手日, アドレス(URL)

例) 総理府男女共同参画室, 男女間における暴力に関する調査, 2003/7/8, <http://www.gender.go.jp>

10. 本誌に掲載された論文の著作権は、佐久大学に帰属する。

11. 別刷は10部とし、それを越えるものについては実費負担とする。

- 付則 この規定は 平成20年6月23日から施行する。
- 付則 この規定は 平成22年4月1日から一部改正する。
- 付則 この規定は 平成24年4月1日から一部改正する。
- 付則 この規定は 平成26年4月1日から一部改正する。